しょめい	ちょしゃ	しゅっぱんしゃ	せいぎゅうきごう	ないよう
あずき	荒井 真紀/さく	福音館書店	Sエホン	たいやきや、いちごだいふくの中にはいっている、おいしいあんこ。あんこは、あずきというまめからできています。どうやって、まめからあんこをつくるのかな。このえんほんをよむと、あずきのたねをうえて、あんこができてあがるまで、しることができますよ。
ほうまんの池のカップ	椋 鳩十/文 赤羽 末吉/絵	ビーエル出版	エホン/ア	たねがしまに、しかをてづかみでいけどり、おうしをねじふせるほどのちからもちがいた。なまえをとらまつ、といった。とらまつはじぶんよりつよいものはないとおおいばり。あるひ、うおつりをしてほうまんの池ちかくにきたとき、ふしぎなことがおこった。
こだぬきおーた はっけよいのこった	かまた のぶこ/著	童心社	エホン/カ	たぬきのおーたは、おとうさんとすもうをとりました。どすこーい、どすこーい、おとうさんはびくともしません。つぎはこちょこちょさくせんで、おーたはおとうさんといっしょにどっしーん、ひきわけです。さいごにもうひとしょうぶ。みあって、みあって、はっけよーいのこった。
まんじゅうこわい	川端 誠/著	クレヨンハウス	エホン/カ	きょうはまちのわかいもんでえんかいをするひ。えんかいがはじまるまでおたがいのこわいもののはなしをすることになりました。松つあんはまんじゅうがこわいとこたえました。それをきいたわかいもんはまんじゅうをたくさんあつめて松つあんをこわがらせようとします。
せんろはつづく にほんいっしゅう	鈴木 まもる/文・絵	金の星社	エホン/ス	とうきょうから、でんしゃにのって、日本をぐるり、ひとまわり。トンネルをくぐりほっかいどうへ。そして、みなみのきゅうしゅうへ。わたしたちのすんでいるおおさかもとおります。たくさんのでんしゃがでできます。みんなは、いくつしていましたか。
せとうちたいこさん ふじさんのぼりタイ	長野 ヒデ子/さく	童心社	エホン/ナ	タイのたいこさんは、ふじさんとともだちになりたーいと、ふじさんのところまでやってきました。ぼうしのはなしをしたり、いっしょにあそんだりして、ふたりはすっかりなかよしになります。のぼっておいでよとさそわれて、いざ、ふじとざんにちょうせんです。